

令和2年度 学校評価

1 学校目標

神社神道を建学の精神とし敬神崇祖を教育の根幹として「浄・明・正・直」の心を養う。
生徒の才能と適正を開発し、学力・体力・気力の増進を図り個性あふれる心豊かな生徒を育成する。

2 中期目標

1 学校運営

- (1) 神社神道の精神である「浄明正直」を実現する
 - ア、授業・学校行事を通して神社神道の「こころ」を体得する
 - イ、奉仕活動を積極的に行い奉仕の精神を養う
- (2) 教員研修の充実
 - ア、中学独自の教科別の教員研修の実施
 - イ、道徳教育推進委員会による道徳研修会の実施
 - ウ、中高合同教科別研修会の実施
 - エ、外部講師を招いて、教職員全員対象の研修会の実施
 - オ、ICT教育推進のため各種研修会・発表会・見学会の参加
 - カ、新任教諭による研究発表会の実施
- (3) 学校施設の充実
 - ア、学習施設の整備充実
 - イ、校内学習補助機材等の充実
 - ウ、高天原スポーツキャンパスの整備
- (4) 危機管理体制の確立
 - ア、災害時、管理マニュアルの作成
 - イ、水・食料・レスキューシートの備蓄
 - ウ、防犯訓練・避難訓練の実施(大阪880万人訓練の日)
 - エ、住吉消防署による防災研修

2 基本的生活習慣の確立

- (1) 人権教育
 - ア、生活実態調査
 - イ、講演会及び視覚障害者の誘導体験の実施
 - ウ、道徳の授業と関連させた人権教育
- (2) 生活指導
 - ア、正門での登下校時の指導
 - イ、いじめ防止マニュアルに添ったいじめ実態アンケートの実施
 - ウ、服装・頭髪等の指導
 - エ、中学朝礼での、生徒生活指導部長から注意
- (3) 講演会、講習会の実施
 - ア、薬物乱用防止教室の実施
 - イ、防犯教室の実施
 - ウ、人権研修会
 - エ、ネット犯罪防止教室の実施
 - オ、自転車通学者講習会の実施

3 学力向上と進路

- (1) 教科指導の強化
 - ア、教員研修会の実施
 - イ、道徳教育の実践による教員のスキルアップ
 - ウ、大学講師と連携した勉強会
- (2) 英語教育の強化
 - ア、英語検定全員受検と受検のための指導
 - イ、イングリッシュキャンプの実施
 - ウ、オンライン英会話の実施
 - エ、ECL教室の新設と活用
 - オ、海外語学研修の実施
 - カ、交換留学生の受け入れ
 - キ、英語科教員に英語検定取得とTOEICスコアの取得の奨励
- (3) 講習等の実施
 - ア、始業前の学習指導
 - イ、放課後講習の実施[すらら(自立学習支援システム)の活用]
 - ウ、長期休暇中の講習実施[すらら(自立学習支援システム)の活用]
 - エ、多聞尚学館での学習合宿の実施
- (4) ICT教育の推進
 - ア、ICT関連のICT教育先進校、ICT活用授業モデル校訪問、研究会、展示会参加
 - イ、生徒に1人1台のChrome Bookの配付
 - ウ、研究授業実施(電子黒板・Chrome Book を活用した授業研修)
- (5) 外部講師による特別授業の実施
 - ア、税理士による税の授業
 - イ、道徳授業

4 保護者地域に開かれた学校づくり

- (1) 保護者による授業参観と懇談
 - ア、年二回の授業参観の実施
 - イ、学期毎の成績懇談の実施
 - ウ、多聞尚学館での授業参観の実施
- (2) 保護者との連携と情報発信
 - ア、保護者参加型の行事を実施
 - イ、classroomとホームページでの情報発信
- (3) 地域活動への参加
 - ア、地域のイベントへの参加
 - イ、吹奏楽部定期演奏会(住吉区民ホール)
- (4) 奉仕委員会
 - ア、地域での奉仕活動
 - イ、近隣の老人ホーム慰問

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己アンケートの結果と分析	学校評価委員会からの意見
<p>○生徒 アンケート結果によると、生徒の90%以上が学校生活を楽しく過ごしているとの結果が出ている。授業に関しては、一部私語をしてしまう生徒がいる授業もあるが、全ての授業においてレベル・進度共に適切であり、ICTをうまく活用されていて、非常にわかりやすく、板書も見やすいとの意見が大半である。また、ベル着もできており、集中して授業に取り組んでいる。その結果として、教科の内容に関しても大変興味を持って取り組んでいることがわかる。家庭学習の時間は、「すらら」(学習支援システム)の影響もあって徐々に増加している。部活動に対する生徒の気持ちの強さは、年々高まっている。本校の目標である文武両立を達成するために、日々努力している生徒の様子が伺える。</p>	<p>生徒の90%以上が学校生活を楽しく過ごす事ができている点が素晴らしいと思います。こちらら先生方の努力の結果であると思い、感謝いたします。オンライン授業の満足度も90%以上と高く1人1人先生方が子供たちのことを把握し指導していただいている結果だと思います。保護者の満足度が高いという点では、先生・生徒・保護者三者の関係性がとても良いということだと思います。コロナ禍では難しいとは思いますが、地域との交流を深め、浪速中学校のことを深く学んでいってほしいと思います。コロナ禍、学校運営並びに生徒指導などお疲れ様です。特に昨今、違法薬物が多く出回っておりますので生徒の興味本位での行動を防ぐために研修が必要だと思います。今の自分に何が必要なのか。これからの時代に何が必要なのか。を真剣に考えてもらいたと思います。勉強やクラブ活動・友人関係やその他の活動など大いにチャレンジしてたくさん経験をさせていってほしいと思います。文武両立で勉強・スポーツに高みを目指し、日々努力毎日大切に過ごされているように感じます。ICTを常に使用され、今の時代に生きるための力を日々蓄えられているようにお見受けします。住吉区内の他校と比べても心健やかに堂々と立ち振る舞う生徒様が年々増えているように感じます。文武両道の達成にむけてご尽力のほどよろしくお願いたします。</p>
<p>○保護者 今年度はコロナ関係で授業参観を実施できなかったのが例年のような形での保護者アンケートは実施できなかった。しかしながら、学校休校期間における、オンライン授業に関してのアンケートを実施し、その結果から、90%以上の保護者の方がオンライン授業について満足を頂いた。</p>	<p>学校教育界においては、成長する若者にこのコロナ禍を教訓としてこの試練を新しい生活様式に取り入れて将来の発展に期待します。授業では、早くからICT授業を推進し、卒業生においては社会貢献は著しいものと思われます。地域活動とはかけ離れていると思いますが、ボランティア活動としてインターネットを扱えない高齢者の予約代行などできないものかと思えます。</p>
<p>○教職員 全教職員のアンケートによると、学校運営については、建学の精神や愛校心、校内教員研修の充実についても90%以上の教職員が達成したと評価をしている。ただ、地域との交流についての項目では約77%と低い数字となっている。 教育内容については、全ての項目での評価が高く、授業の質を高める努力やきめ細かい指導の必要性を、本校の教職員が重要と考えているといえる。</p>	<p>コロナ禍の今、浪速中学校の先生方が最新ICT技術で取り込まれている姿勢とスピード力に感銘を受けておられます。公立中学校との違いを非常時の今、さらに実感なさっておられるように感じます。新型コロナウイルスの影響で授業参観や浪速祭など、保護者の方が学校行事に参加することがほとんどありませんでした。PTAの総会やPTAクラブ活動等も中止になってます。今後のPTA活動をしていく中で、コロナ禍の影響等も踏まえ、今後は今まで以上に保護者の皆様に活動に参加していただける様に考えていきたいと思えます。いきなりコロナとともにという時代になり生徒はもちろんですが、保護者も不安だらけの学校生活となりましたが、先生方もいろいろ試行錯誤して下さり何とか学校生活を送ることができていたと思えます。ですが、これから続くと思われるコロナとの生活で、何が必要なかを子供たちと一緒に真剣に考えていただきたいと思えます。</p>
<p>○分析 浪速中学校の教育環境に関しては、三者(生徒・保護者そして教職員)とも非常に高いレベルにあると感じている。その中でも特に目立っているものは、ICT機器を利用した授業、習熟度別授業の実践(2クラス3展開の授業スタイルは好評)、部活動の充実(全国大会出場クラブの増加)、保護者連絡システムの充実と言える。 浪速中学校では、生徒の様子を常に細やかに観察し、問題の未然防止・早期解決につなげる努力をしている。その面倒見の良さが本校の教育の最重要項目であると感じている。 また、自らの考えを伝える能力を育成するために、道徳教育を通して行うことはもちろんのこと、英語4技能の強化を通して行っている。更なる教育の向上を目指して進んでいくべきと考えている。 今年度はコロナ関係による休校期間においても、双方向でのオンライン授業を行い、生徒・保護者とも高く評価されている。</p>	<p>神社神道の心の教えを特に大切になされ、生徒様を導き、今日より明日と未来に向かって誠心誠意バックアップをなされているように感じます。今の時代を生きるための最新ICTや英語力向上など、日々素早い取り組みは近隣他校では全く見られない光景です。優しく心をこめて、でも時には厳しく激励することは、とても貴重なことだと思います。日々の先生方のとても真摯な姿勢が浪速中学校が求められる理由だと実感いたします。コロナ禍、難しい点は承知しておりますが、教職員の方のご健康と運営をよろしくお願いたします。建学の精神を元に、先生方にはいろいろと教えていただいて、子供たちも学んでいっているとは思いますが、いまだにいじめといじりの境目のようなことがあると耳にします。アンケートを取ってもらったり二者懇談などで話は聞いていただいているとは思いますが、本当の心の中の話ができない子供を見極めて相談に乗ってほしいと思います。全体の雰囲気の中の判断ではなく、一人ひとりを見てもらえると楽しく学校に通える子ももっと増えるのではないかと思います。</p>
	<p>世の中から日々求められる学校。浪速中学校。目に見えて前に進む力、努力する姿。心を大切に生徒様とことん向き合う伝統が今の飛躍に繋がっていると実感します。コロナ禍の今、進化し続ける中学校は将来の生徒様の生きる力になり、世の中にとって大切な道しるべであると感じます。『チャレンジ！努力！努力！！』が優しくしなやかな力強い浪速中学校を作ってくれたと思えます。愚直な努力をする学校の皆様に日々勉強させていただいております。今回の新型コロナウイルスの件で、教職員の方は大変だったと思えますが、今まで以上に学業の授業や生活指導をお願いしたいと思えます。今回の新型コロナウイルスの件で、いつ何がどうなるかわからない時代になりました。5G時代になる事によって、またさらなるオンライン化が勧めやすくなるかと思えます。いかなる事にも素早く対応できる様に、危機管理を最大限に持って、素早く対応できるように準備いただきたいと思います。浪速ならではの教育を進めていっていただきたいと思います。若い教職員も増えているかと思えます。教育関係の研修会や講習会等のみではなく一般社会の事を学んでいく必要があると思えます。人間としての幅を増やして、生徒への教育に生かして欲しいと思えます。</p>

3 本年度の取り組み内容及び自己評価

中期目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標	自己評価	
学校運営	(1) 神社神道の精神である「浄明正直」実現	ア、授業・学校行事を通して神社神道の精神を学び成長の糧とする。毎月一日の学院神社参拝、伊勢HR合宿を実施。	学校の中心な取り組みとして、道徳の授業・総合的な学習の時間と関連させて実施する。	行事(一斉参拝・秋季例祭・お伊勢参り)と授業(総合神道・道徳)を連携させて実施。	
		イ、奉仕活動を積極的に実施し、奉仕の精神を養う。	校外の清掃活動(学期に1度)を実施	木曜日に、HR教室以外の清掃活動を実施した。クリーンアップ作戦として、校外清掃活動を実施した。	
	(2) 教員研修の充実	ア、中学独自の教科ごとの教員研修の実施。	教材研究時の情報交換およびテスト作成検討会の実施	各教科、公開授業・研修会を実施した。また、中学校教員・生徒向けの研修会を、外部講師を招いて、1月21日に実施した。	
		イ、道徳教育推進委員会による道徳研修会の実施。	学校内での研修会と外部の研究会への参加	コロナ関係で研修会を実施せず。	
		ウ、中高合同教科別研修会の実施	教科ごとで学期に一回の研修会の実施	今年度は実施なし。	
		エ、外部講師を招いて、教職員全員対象の研修会を実施	現在、社会的問題(人権等)となっているテーマについての研修を実施	6月11日・10月1日・1月21日に実施	
		オ、ICT教育関連の研修会・発表会・見学会の参加。	研修会、発表会、見学会の参加。研究授業の実施	各教科、機材を用いて授業展開を実施した。12月9日に教職員研修会を行った。	
		カ、新任教諭による研究発表会の実施	新任教諭が存在する年に開催される	9・10・11月に全教職員が参加して実施。	
	(3) 学校施設の充実	ア、学習施設の整備充実	常に、必要な教材等の検討を行う。	Chrome book の購入・活用。特別ICT教室の活用。	
		イ、校内学習補助機材等の充実	生徒にとって必要な機器の充実を検討する。		
		ウ、高天原スポーツキャンパスの整備	高天原スポーツキャンパスの整備		乾坤一擲ドリームフィールドが完成した。
	(4) 危機管理体制の確立	ア、災害時マニュアルを作成する	マニュアルの作成	総務・生活指導部が中心となり作成した	
		イ、水・食料・レスキューシートの備蓄を実施する			
		ウ、防犯訓練、避難訓練の実施	大阪880万人訓練の日に実施	9月4日に実施。	
		エ、住吉消防署による防災研修	年1回、中2対象で実施	コロナ関係のため実施せず。	
	基本的な生活習慣の確立	(1) 人権教育	ア、生活実態調査	各学年1学期に1回実施	5月11日に調査を実施。担任から生徒生活指導部長そして管理職へと情報を共有し、早急な対応を実施した。
			イ、講演会及び体験学習の実施	各学年2学期に実施	コロナ関係で外部講師を招聘できなかったため、全学年同一教材を用いて10月15日・29日に実施。
			ウ、道徳の授業と関連させた人権教育	道徳教育推進委員会で検討実施	計画通り実施した。
		(2) 生活指導	ア、正門での登下校時の指導	毎日登下校時実施	計画通りに実施しており、現在の所、指導内容の成果が出てきており、問題発生件数は減少している。今後も継続的な指導が最も効果的であると確信して、日々の指導を充実させていく。
			イ、いじめ防止マニュアルに添ったいじめ実態調査アンケートの実施	学期に1回実施	
ウ、服装、頭髪等の指導			月1回の全体指導		
エ、中学朝礼での生徒生活指導部長からの注意			月1回の全体指導		
(3) 講演会、講習会の実施		ア、薬物乱用防止教室	中高合同で実施	11月19日に実施した	
		イ、防犯教室	女子は中高合同	1月28日に実施した	
		ウ、人権研修会	各学年で実施	5月20日(1年)18日(2年)19日(3年)・10月15日・10月29日・1月21日に実施	
		エ、ネット犯罪防止教室	中学で実施	6月18日に実施した	
		オ、自転車通学者講習会	中学で実施	1年生は5月15日、2・3年生は6月22日に実施	

(1) 教科指導力の強化	ア、教員研修会の実施。	教科別研修会の実施。	研修会を重ねながら、日々の教育実践につなげている。
	イ、道徳教育実践による教員のスキルアップ。	毎週の道徳授業の実践。	定期試験前後で、各教科から資料の提出を義務づけた。
	ウ、大学講師と連携した勉強会	各教科主任と連携した検討実施	生徒それぞれのレベルにあった対応ができるように、日々の研鑽が必要である。
(2) 英語教育の強化	ア、英語検定の全員受験	3学期に実施	1月22日に全員受験を実施。 5月30日に希望者での受験はコロナ関係で中止。
	イ、イングリッシュキャンプの実施	夏休み中に実施	8月17日～20日に校内にて実施。
	ウ、オンライン英会話の実施	各生徒、毎週1回の実施	授業として週1回実施
	エ、ECL教室の新設と活用	英語教育の拠点として活用	オンライン英会話を中心として利用
	オ、海外語学研修の実施	3月に実施	コロナ関係で実施せず。
	カ、交換留学生受け入れの実施	11月に実施	コロナ関係で実施せず。
	キ、英語科教員に英語検定取得とTOEICスコアの取得の奨励	英語検定準1級またはTOEICスコア730以上を目指す	新任教員など基準クリアを目指して資格試験を受験予定の教員が複数いる。
(3) 講習等の実施	ア、始業前の学習指導	朝学習、視写、朝読書の実施	視写で視写ノートの活用。 朝学習で問題集の活用。
	イ、放課後講習の実施	全学年I類生徒への講習を実施。 すらら(自立学習応援プログラム)を活用。	毎週火曜日と金曜日に実施。
	ウ、長期休暇中の講習実施		コロナ関係で実施せず、授業とした。
	エ、多聞尚学館での学習合宿	定期的実施	コロナ関係で実施せず。
(4) ICT教育の推進	ア、ICT教育先進校、研究会、展示会参加。	学校訪問・研究会・展示会に参加。電子機器を使用した研究授業を実施。	ICT教育の充実をすすめ、電子黒板・ChromeBookを活用した授業展開。 中学生は1人1台のクロームブックが完備。
	イ、生徒に1人1台のChromeBookを配付	中学1年生全員に、ChromeBookを配付。	
	ウ、研究授業の実施	電子黒板・ChromeBookを使用した授業実践	
(5) 外部講師による特別授業(出前授業)の実施	ア、税理士による税の授業	住吉税務協会と連携	7月8日に税理士を招いて、租税教育の出前授業を実施。
	イ、道徳の専門家による道徳の授業	道徳教育推進委員会により実施	コロナ関係で実施せず。

保護者地域に開かれた学校づくり	(1) 保護者による授業参観と懇談	ア、授業参観の実施	年二回(4月・11月)の実施	コロナ関係で実施せず。
		イ、成績懇談の実施	学期ごと(7月・12月・3月)の実施	7月・12月・3月に、保護者・生徒・担任の3者で希望者にはリモートで実施。
		ウ、校外学習施設の多聞尚学館での授業参観の実施	1学期(6月)に実施	中1の保護者対象で、6月9日の日曜日に実施予定であったが、コロナ関係で中止。
	(2) 保護者との連携と情報発信	ア、保護者参加型の行事を実施	学期ごとに実施	浪速祭・体育大会・耐寒登山をPTAと協力をして実施予定であったが、コロナ関係で中止。 卒業式後の謝恩会は、コロナ関係で計画せず。
		イ、classroomとホームページによる情報発信	classroomとHPを活用した保護者への情報提供。	ホームページの充実を心がけ、スクールウォッチで学校での出来事を常に発信した。 classroomを利用して、保護者連絡を実施。
	(3) 地域活動への参加	ア、地域のイベントに参加	積極的に参加する	11月の地域のイベントは中止となった。吹奏楽部の定期演奏会は、3月25日に実施した。
		イ、吹奏楽部定期演奏会(住吉区民ホール)	3月に実施	
	(4) 奉仕委員会	ア、地域清掃奉仕活動	年3回実施	コロナ関係で、クリーンアップ作戦は1回しか実施できなかった。(10月12日)
		イ、近隣老人ホーム慰問	2学期に実施	7月に近隣老人ホームへの慰問演奏会をコロナ関係で実施せず。